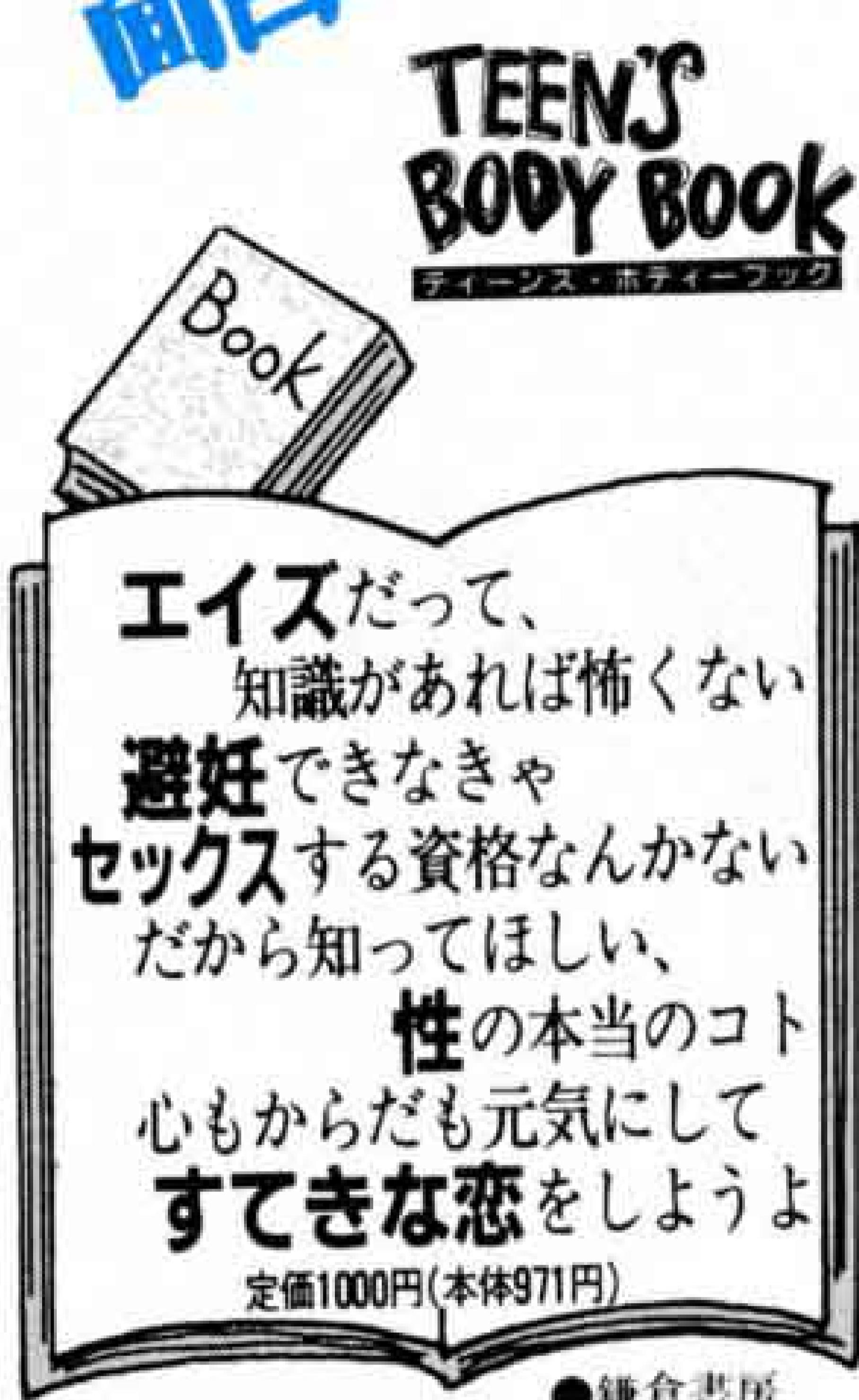


まちかど★ ネットワーク

最近読んだ
面白い本



エイズだって、知識があれば怖くない
避妊できなきや
セックスする資格なんかない
だから知ってほしい、性の本当のコト
心もからだも元気にして
すてきな恋をしようよ
定価1000円(本体971円)

●鎌倉書房

富士市では、保健婦人センターを会場にエイズの講演会を開催し啓発活動を進めているようですが、ちょっと気を緩めれば、予断を許さない現状だと考えます。行政の中での教育問題を含め、さまざまなかつてのエイズ対策姿勢を考えて欲しいと提言します。

今年度は、母子手帳を渡すとき女性とエイズのパンフレットを交付したり、高校生に正しい知識を持つてもらうための講演会を開こうと考えています。また、一般市民向けにいつでも見ることのできるパネルの展示、ビデオの貸し出し、そのほかに講座や行事など、あらゆる機会をとらえて「エイズ予防の正しい知識と検査」の話をしようと計画中です。

△ただいま立ちげいこの真っ最中



エイズ劇

「僕の手を握ってくれますか」

富士演劇研究会の団員募集!

きょうから、あなたも役者です。演劇の好きな人、うまいお酒を飲みたい人、団員になりませんか。

学生、主婦、会社員など職業は問いませんが、18歳以上の人には限ります。特に、若い男性大歓迎。

●問い合わせ 61-6422(鳥居さんへ)

お便りください

このコーナーは、皆さんの地域の話題をお届けしています。広報広聴課 61-0123内線2823へお便りください。

市長への 手紙から

今回は、一色にお住まいの大内長利さんからのお便りです。

今や、人ごとではなくなったエイズ。富士市でも、本腰を入れてエイズ対策に取り組んでほしいとの提言です。

へ市長への手紙

エイズが、日本でも年々ふえ続けているそうです。もう人ごとではない病気なのに、エイズウイルスがどのような性質を持ち、どのようにふえていくのか、なかなか理解されていないのが実情ではないでしょうか。多くの人がエイズについての正しい知識を持つことは、今やとても大切なことだと思います。

市長への手紙をいただきありがとうございます。提言のエイズ対策については、実は議会からも質問がありました問題です。

日本のエイズ患者・感染者は、昨年の二倍以上のペースで急増しているのだそうです。ですから、エイズはもう決して他人ごとではありません。市は、保健婦人センターを拠点に、まず啓発活動を充実させます。

三十人の劇団員は、ただいま立ちげいこの真っ最中。よく通る大きな声が響き渡ります。役社会派ドラマです。公演の本番は、舞台で生の恐ろしさと、生のおもしろさの両方を体験します。しかし、何よりも打ち上げの一杯がたまらなくうまいのも、紛れもない事実になります。一通りやりませんか。



大内長利さん
(一色641-3)

本腰を入れてエイズ対策を

おじやまします

突然ですが

network

②